

防災・減災の啓発（パネル展示）と 流木の無料配布の取り組みを実施

平成29年5月20日（土）・21日（日）

～九頭竜川ダム統管理事務所～

水源地域の活性化を目的とした活動の一環として、大野市主催の「第31回九頭竜新緑まつり」が、九頭竜ダム下流の九頭竜国民休養地（福井県大野市角野）で開催され、2日間共好天に恵まれ多数の来場者を迎えての盛大なイベントとなりました。

当事務所は、九頭竜ダム・真名川ダムの概要をはじめ、九頭竜ダム湖環境保全の取り組みや福井県内で実施されてきた公共事業によるストック効果などの紹介、伊勢湾台風（昭和34年9月）や奥越豪雨（昭和40年9月）による当時の福井市・大野市内の被害状況の紹介など、ダムの役割や必要性を再認識して頂くとともに、防災・減災への意識の向上を図る取り組みを行いました。

また、ダムを身近に感じて頂くために、九頭竜ダムで発生した流木の無料配布を行い、大好評でした。

イベント概要

○日時
平成29年5月20日、21日
午前9時～午後4時

○場所
福井県大野市角野
（九頭竜ダム下流の九頭
竜国民休養地）

○主催
大野市・九頭竜まつり実行
委員会



開催式典（大野市長のあいさつ）



オープニングセレモニー

イベントの様様

新緑の風薫る素晴らしい青空の下、今年も九頭竜新緑まつりが開催されました。

当事務所ブースでは、過去の災害やダムの効果に関するパネル内容の説明を興味深く真剣に聞き入る方が多く、近年頻発している風水害への関心が益々高まっていると感じられました。

また、福井県内及び周辺のダムカード紹介パネルや、森と湖に親しむ旬間行事として予定しているダム見学会の開催告知パネルも併せて展示し、多くの方が興味深くご覧になっておられました。

流木の無料配布は例年どおり大好評で、生け花や置物に加工するため、子どもからお年寄りまで年代を問わず多くの方が集まりました。



パネルの閲覧



パネル内容の説明



流木の無料配布

参加者の声

○パネル展を見て、奥越豪雨の被害の大きさに驚きました。

○流木の無料配布は、毎年楽しみにしています。

○様々な形の流木があり、面白い。

【問い合わせ先】



国土交通省 近畿地方整備局

九頭竜川ダム統管理事務所 管理課

〒912-0021

福井県大野市中野29-28

TEL (0779) 66-5300 (代)